

ひずみ率までステレオで語る。

大幅に改善。FM帯の電波だけでなく、テレビ電波が同時に、強烈に飛び込んできても相互変調妨害は発生せずFM帯でのSN比の劣化もありません。

FM・IF帯域段切換

あらゆる受信条件に応じて最適なスリムンジカができるように、IF帯域2段切換をえ設置。WIDEボジションは45dBの高選択度特性を得ながら、0.0069%(モ/1kHz)、0.0095%(ステレオ1kHz)の低いすみ率を実現。FMの音のよさを十分に引きだします。NARROWボジションは90dBの高選択度特性を發揮して、すべわた妨害排除能力を示します。

留守録に便利なプログラム機構

タイマーと連動して、AM10:00～AM11:00FM東京、PM1:00～PM2:00NHK・FMというように、2つの放送局を留守録することができます。KT-1010のプログラム・メモリーは、CH-1以外の1局(CH-2～CH-8)をプリセットしておけば、電源が入ったときにはプリセットした局を受信。一旦電源が切れて、2度目に電源が入ったときにはCH-1を受信します。CH-1をキー局としてエアチェック。留守の間にもチューンアラームを充実してください。

パルススロー・ステレオックontrolルースンセサイザー

KT-1010ではDPLLで極限まで改善された高SN比をシンセサイザー・チューナーでも十分發揮するために、比較周波数を可聴帯域外の25kHzに設定したパルススロー・ステレオックontrol方式を採用。さらに、局部発振信号の純度を高め、98dBの高SN比を得ています。

FM8局、AM8局プリセト機構とオートチューニング機構

プリセット・メモリーはFM8局、AM8局の計16局。好きな局がワンタッチで呼びだせます。その他の局を聴きたいときはオートチューニングで、25dBという微弱な局の電波もキャッチ。

AM帯域可変回路(特許申請中)

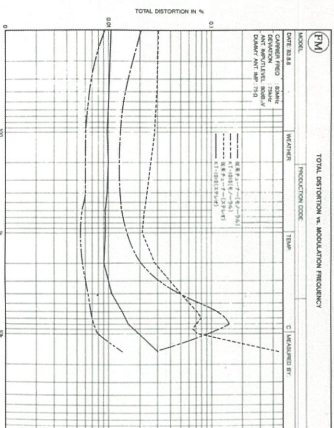
現在、国内のAM局は高音や低音のレベルを上げて送信するプリエンフエンフ方式を採用しています。各放送局のプリエンフエンフ

量はそれぞれ異なっています。そこでKT-1010にはAM帯域可変回路を採用して周波数特性をコントロール。AMをHi-Fiに身身させてくれます。

KT-1010 SPECIFICATION

〔FM部〕 ●SN比50dB感度(HiFi・新JHF)1.8μV/16.2dB(モ/24μV/38.8dB(ステレオ)) ●感度(HiFi・新JHF)0.95V/10.8dB ●アンテナピーチングス75Ω不平衡 ●高調波ひずみ率WIDE・モ/0.009%(100Hz)0.006%(1kHz)0.03%(15kHz)0.02%(50Hz～10kHz)WIDE・ステレオ/0.04%(100Hz)0.0095%(1kHz)0.3%(15kHz)0.1%(50Hz～10kHz)NARROW・モ/0.1%(100Hz)0.12%(1kHz)0.03%(15kHz)0.15%(50Hz～10kHz)NARROW・ステレオ/0.4%(100Hz)0.3%(1kHz)1.0%(15kHz)0.6%(50Hz～10kHz) ●SN比(85dB)1カ・90MHz)298dB(モ/88dB(ステレオ)) ●キャッチャーレベル2.5dB(NARROW)1.0dB(WIDE) ●乗波選択度90dB(NARROW)45dB(WIDE) ●ステレオ・セパレーションWIDE:68dB(1kHz)50dB(50Hz～10kHz)40dB(15kHz) NARROW:50dB(1kHz)40dB(50Hz～10kHz)36dB(15kHz) ●周波数特性20Hz～15kHz±0.5dB ●イージング比(84MHz)95dB ●妨害比(84MHz)100dB ●ステレオ妨害比(84MHz)100dB ●AM抑圧比(65.2dB)1カ)65dB ●サキヤリ抑圧比70dB(AM部) ●感度(HiFi・ステレオ)10.4V/250μV/㎡ ●SN比(30%変調)1mV(カ)152dB ●高調波ひずみ率(1000kHz)WIDE0.3%～0.8%(NARROW) ●選択度WIDE30dB～50dB(NARROW) ●出力レベル/出力インピーダンスFM1kHz100%Dev:600mV/17kΩ(FE)XED:AM400Hz30%Mod:180mV/17kΩ ●電源電圧/電源周波数100V/50Hz・60Hz ●定格消費電力15W(電気用品取締法に基づき表示) ●最大外形寸法440(幅)×64(高さ)×177(奥行)mm ●重量3.8kg ●バックアップ時間保証3日(72h)

KT-1010(B) プラッタタイプ



音質重視の2電源方式

オーディオ系とループアンプ系に6.97VA、PLL、表示系などのロジック系に7.2VAと2つの系統にそれぞれ専用電源トランスを使用し、2電源方式を採用して、電源を介した互の干渉を排除。さらに信号ライン、電源ラインと整理されたパターン設計により、各部の干渉を抑えてクオリティの高い音を得ています。

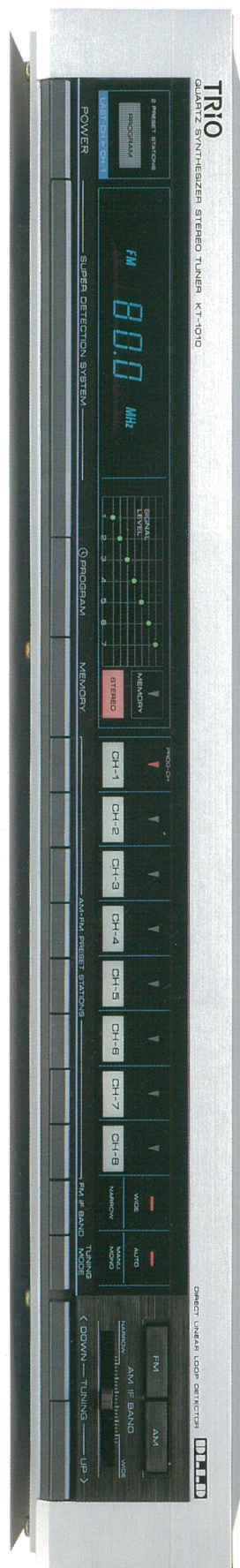
大入力特性にすぐれたフロントエンド

チューナーのすべての特性の土台となるのが受信特性です。KT-1010ではRF増幅部とMIX部にデュアルゲートMOS・FETを採用し、大入力特性の象徴的な相互変調特性を

DIRECT LINEAR LOOP DETECTOR SYNTHESIZER FM・AM STEREO TUNER KT-1010

¥59,800

- 高調波ひずみ率 0.006%(1kHz モノ)
- 0.0095%(1kHz ステレオ)
- SN比98dB(モノ)88dB(ステレオ)
- 選択度90dB(NARROW) 45dB(WIDE)



KT-1010シルバータイプ SIZE 440(W)×64(H)×317(D)mm